



2012年工・薬学部 第5問

5 一辺の長さが1の正三角形OABがある。辺ABの中点をMとする。辺OA上に点Pをとり、線分OMと線分BPとの交点をQとする。 $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$, $k = |\vec{OP}|$ とおく。 \vec{OQ} を \vec{a} , \vec{b} , k で表すと、 $\vec{OQ} = \square$ である。また、 $|\vec{OP}| = |\vec{OQ}|$ となるときの k の値は \square である。